

各位

令和5年度稲作情報 第2号について

このことについて送付しますので、業務及び水稻栽培の参考にしてください。

令和5年度 稲作情報 第2号

唐津農林事務所 東松浦農業振興センター長

1. 気象概況(観測点:唐津アメダスデータ)

※表記方法:6半旬別(1ヶ月を6分割。1半旬は1~5日となります。)

気温:平均 降水量・日照時間:合計

※平年値:平成22年~令和2年(11か年)の平均値

月	半旬	平均気温			最高気温			最低気温			降水量			日照時間		
		本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	差	本年	平年	比(%)	本年	平年	比(%)
4	5	14.6	15.4	-0.8	18.2	20.1	-1.9	11.8	11.1	0.7	40.5	22.4	181	21.1	32.0	66
	6	16.1	16.4	-0.3	21.7	21.2	0.5	11.3	11.9	-0.6	65.5	19.6	334	38.1	34.4	111
5	1	17.5	17.4	0.1	23.4	22.4	1.0	11.9	12.8	-0.9	9.5	20.1	47	34.8	35.5	98
	2	16.4	18.1	-1.7	21.4	23.1	-1.7	11.9	13.6	-1.7	115.5	24.4	473	31.9	35.0	91
	3	18.1	18.8	-0.7	23.7	23.7	0.0	13.8	14.3	-0.5	8.0	26.1	31	38.5	35.1	110
	4	20.4	19.4	1.0	25.0	24.3	0.7	16.9	15.0	1.9	15.5	22.2	70	29.2	35.5	82

5月4半旬の平均気温は平年より1℃高く推移した。降水量は平年の7割と少なかったが、曇天が多く、日照時間は平年の8割と短かった。

2. 生育状況

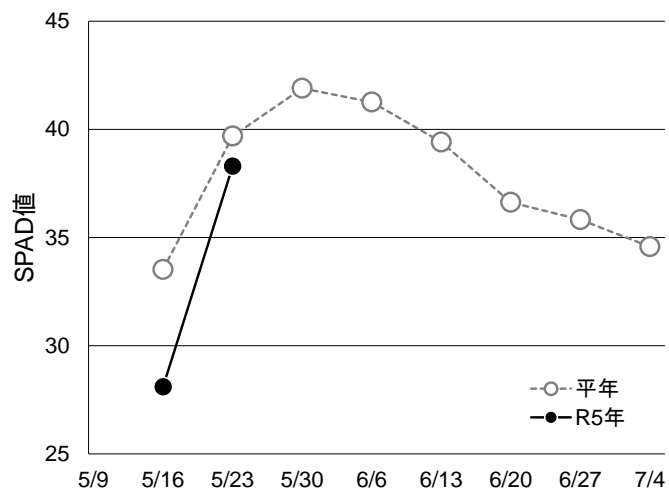
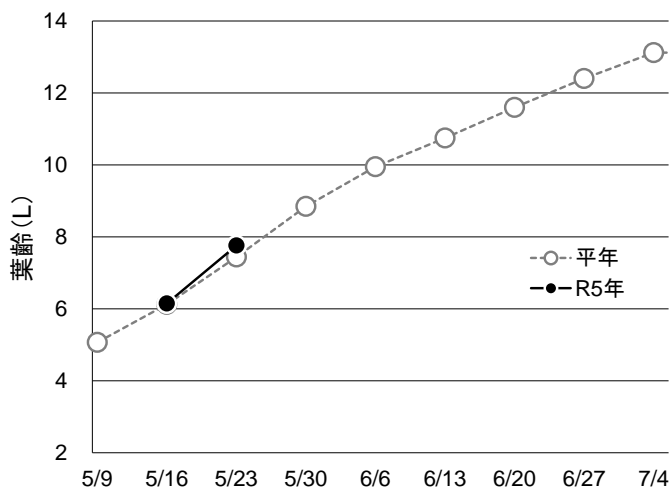
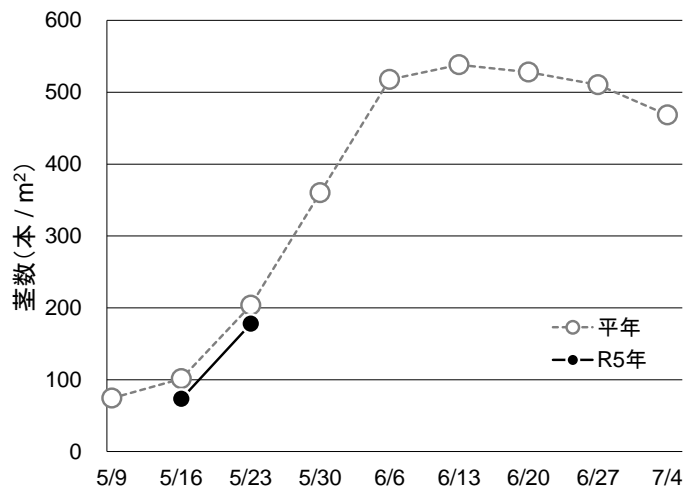
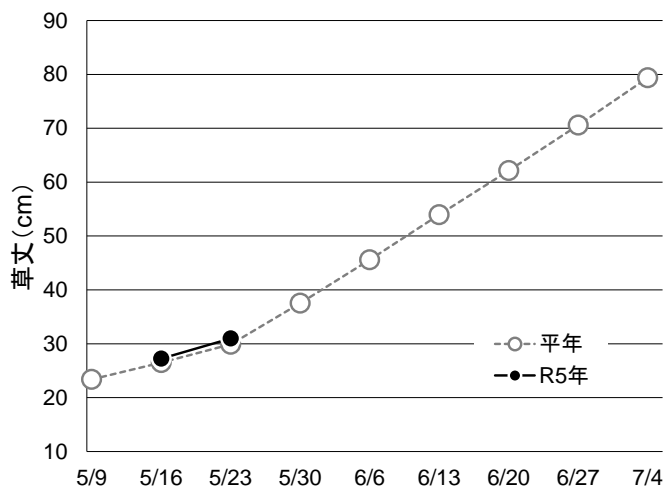
上場コシヒカリ情報田調査結果 鎮西町潟 4月21日移植 17.8株/m²(59株/坪)

(5月23日調査結果)

項目	本年	前年	平年	前年比・差	平年比・差	備考
草丈(cm)	31.0	35.2	29.9	88	104	平年並
茎数(本/m ²)	178	223	204	80	87	少ない
葉齢(L)	7.8	7.9	7.4	-0.1	0.4	平年並
葉色(SPAD) ^注	38.3	40.0	39.7	-1.7	-1.4	やや薄い
葉色(葉色板)	4.0	4.5	—	-0.5	—	—

※平年値:平成28年~令和4年までの値から最高・最低値を除いた平均値

注)平成28年,平成30年~令和4年の平均値



草丈は平年並みである。茎数は先週に引き続き平年より少なく推移している。葉色の発現は進んだが、依然平年よりやや薄い。

3. 今後の管理について

(1) 浅水管理の徹底により分けつの発生を促進し茎数の確保を図る。

分けつ茎の発生を促進するために、浅水管理を徹底してください。深水にすると葉身が伸び過ぎ、分けつ茎の発生が抑制され、今後の生育(収量)に支障をきたします。

(2) たい肥等の有機物をすき込み、ガスの発生が多い圃場では、天候が穏やかな時に一度落水し、ガス抜きを行う。

強風の場合は、稲体の水分収奪や稲体の動揺による茎葉の損傷を軽減するために、湛水してください。

(3) 補植が終わった圃場では、置き苗を早急に処分する。

置き苗は病害虫特に「いもち病」の発生源となるので処分してください。

(4) スクミリンゴガイによる被害が見られる圃場では薬剤による防除を行う。

スクミリンゴガイは5葉期頃までの(5月以降に移植した生育の小さい)稲に大きな被害を及ぼします。被害が見られる圃場では薬剤による防除を行ってください。また浅水にして貝の活動の抑制に努めてください。

(5) 水持ちが悪く田面が見える箇所等で雑草が見られる場合は中後期除草剤を散布する。

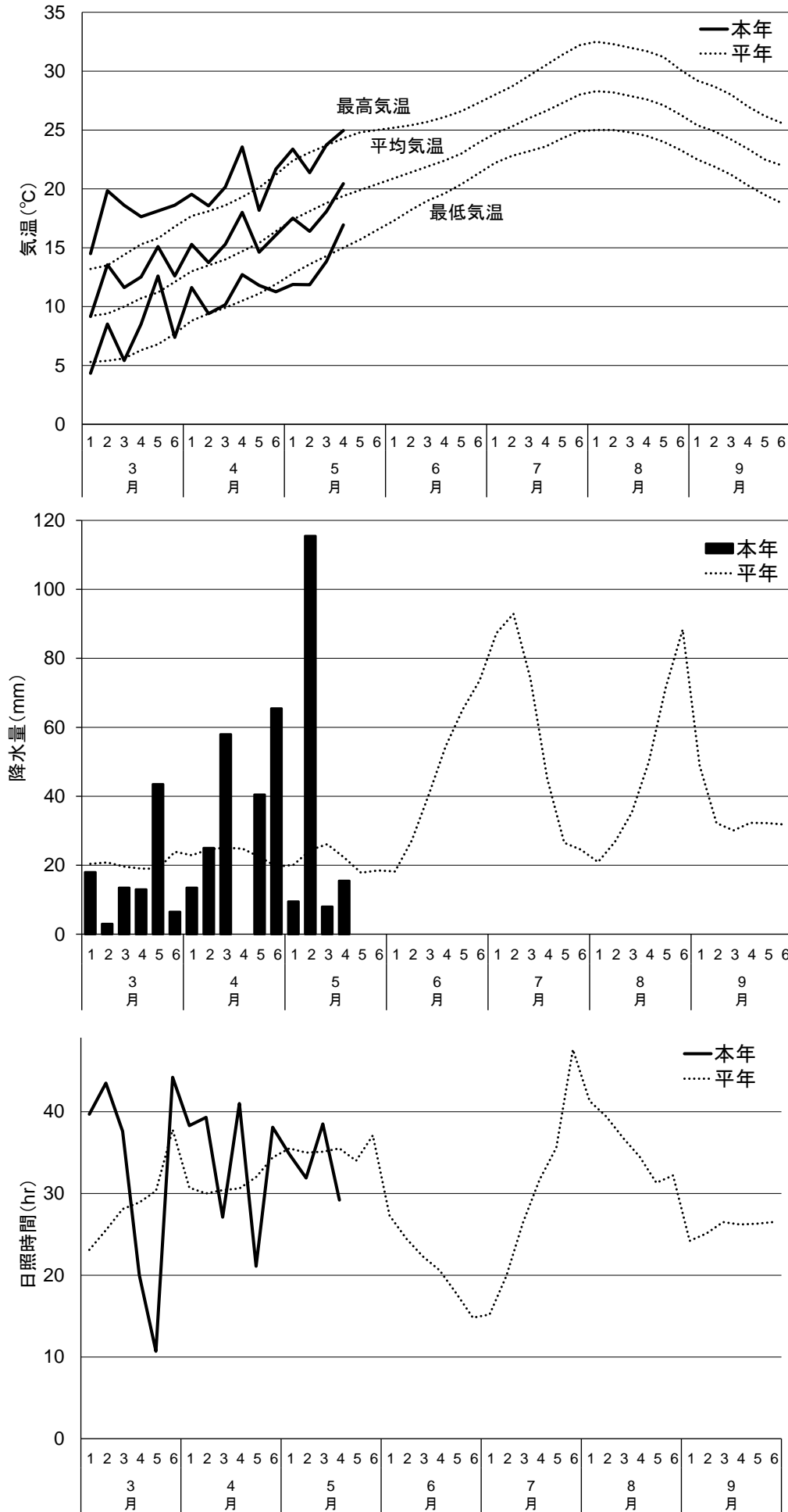
水持ちが悪く、さし水された水口周辺や、一発除草剤を処理する際に田面が見える部分では、除草剤の効きが悪く、雑草の発生が見られています。発生している雑草の状況を見ながら中後期除草剤を選び、散布遅れのないよう速やかに処理してください。

中後期除草剤一覧

除草剤名	対象	使用時期	備考
クリンチャー1キロ粒剤	ヒエ	移植後7日～ノビエ4L ただし収穫30日前まで	湛水散布(3～4日湛水)
クリンチャーEW		移植後20日～ノビエ6L ただし収穫30日前まで	落水または湛水散布(3～4日湛水) 展着剤加用
ヒエクリーン1キロ粒剤		移植後15日～ノビエ4L ただし収穫45日前まで	湛水散布(3～4日湛水)
バサグラン粒剤	広葉雑草	移植後15～55日 ただし収穫60日前まで	落水～極浅く湛水散布 最低3日間入落水しない
バサグラン液剤		移植後15～55日 ただし収穫50日前まで	落水～極浅く湛水散布、最低3日間入落水しない 高温条件下では葉害が生じやすいため夕方散布する
クリンチャーバスME液剤	ヒエ類 および 広葉雑草	移植後15日～ノビエ5L ただし収穫50日前まで	落水～極浅く湛水散布、高温条件下では葉害が生じやすい 最低3日間(浅水処理は5日間)入落水しない
ハイカット1キロ粒剤		移植後15日～ノビエ3.5L ただし収穫60日前まで	湛水散布(3～4日湛水)
ワイドアタックSC		移植後20日～ノビエ6L ただし収穫30日前まで	落水～極浅く湛水散布 展着剤無加用
ヒエクリーンバサグラン粒剤		移植後15日～ノビエ4L ただし収穫60日前まで	極浅く湛水散布

※バサグラン粒剤およびバサグラン液剤の成分は、水に溶解して効果が不安定になりやすいため、除草効果を高めるために落水散布し、落水状態を最低3日間維持してください。

令和5年産 水稲作付期間気象図 アメダス観測値(唐津)



注) 平年値: 平成22年~令和2年の平均値